

【研究課題名】

大腸憩室炎の臨床的検討

【研究の目的と意義】

近年、本邦において、大腸憩室炎は増加傾向にあり、当院でも大腸憩室症ガイドラインに準じて診療を行っていますが、その臨床像にはまだ未知な部分も多く残されています。

本研究の目的は、過去の症例から大腸憩室炎の臨床的特徴を明らかにすることであり、この研究により大腸憩室炎に対する診療を向上させることが期待できます。

【研究の対象】

2005年1月以降に、深谷赤十字病院において、大腸憩室炎と診断し、治療を行った患者さんを対象とします。

【研究の方法】

本研究の対象となる患者さんのカルテ情報をもとに、必要なデータ（年齢、性別、既往歴、身体所見、血液検査所見、画像所見、治療経過、転帰等）を収集し、評価や解析を行います。

【利益および不利益について】

本研究への参加は自由であり、参加頂けない場合にも診療上の不利益を受けることはありません。

【個人情報の保護について】

本研究に関連するデータは、本研究の目的以外に使用することはない、安全に取り扱います。本研究に必要なデータから患者さん個人が特定されることはありません。

本研究に関するお問い合わせは、以下の問い合わせ先へご連絡ください。

<問い合わせ先>

研究機関名：深谷赤十字病院 外科

住 所：埼玉県深谷市上柴町西5丁目8番地1

電 話：048-571-1511（代表）

担当者：藤田昌久